

平成 28 年 3 月 7 日

平成 28 年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る研修計画書

【 1 . 機関・団体概要】

機関・団体名	特定非営利活動法人 教育研究所
機関・団体代表者	理事長 牟田 武生
所在地	〒233-0013 横浜市港南区丸山台 2-26-20
電話番号	045-848-3761
F A X 番号	045-848-3742
メールアドレス 本研修担当者	<a href="mailto:contact@kyoken.org">contact@kyoken.org</a> 担当者：牟田 光生
H P アドレス	<a href="http://kyoken.org">http://kyoken.org</a>
研修実施場所 (所在地と異なる場合のみ記載)	〒938-0282 富山県黒部市宇奈月温泉 5509-16
研修実施場所の最寄駅	富山地方鉄道 宇奈月温泉 駅
組織概要 (設立趣旨)	1972 年の設立以来、子供・若者を取り巻く教育環境や社会情勢の変化に応じて、不登校、ひきこもり、ニート、発達障害、生活保護世帯の子供や若者等の自立に困難を抱えた方の支援を実施し、それぞれの「幸せな人生の軌道」を歩むための支援こそが本当の自立支援と考え、本人及び保護者の相談・支援から進路・就職など、トータルにサポートした自立支援を理念のひとつとして実践を行っている。
職員数	全職員数 9 名 (常勤 6 名 / 非常勤 3 名)
機関・団体における アウトリーチの特徴等	教育研究所では過去 40 年程にわたり、不登校・ひきこもり等の困難を抱えた子供・若者及び保護者の支援又は相談を行い、その累積した経験とノウハウを基にアウトリーチを実施している。
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	にいかわ若者サポートステーション
	宇奈月自立塾
	横浜事務所

## 【 2 .平成 27 年度中のアウトリーチの実績概要】

地域若者サポートステーション事業：アウトリーチ 128 件（述べ数）対象年齢 15 歳～39 歳、  
 横浜事務所：アウトリーチ 250 件（延べ数）  
 富山県生活保護受給者のための社会的居場所づくり事業：アウトリーチ 46 件（述べ数）  
 対象年齢：中学生～59 歳）  
 以上以外の当法人におけるアウトリーチ 41 件（対象年齢：中学生～59 歳）  
 横浜事務所におけるアウトリーチ約 250 件（全国）  
 本人のみならず、保護者や公共機関等から要請があればアウトリーチを実施している。  
 の事業は主にサポステへの誘導（病院ヘリパー等も有り）。本人と会えない場合もある。  
 の事業は主に初期は福祉課ケースワーカーと訪問し、その後は法人スタッフで行う。  
 社会参加を促す事業であり、他機関へのリファーや自立塾への入塾、病院への付き添い等を行う。  
 95%は、本人と会えるが、心の問題以外の部分も強く、困難事例も多い。  
 の事業は主に全国各地に出向き社会参加への促しやそれに伴う付き添い等が中心となる。

## 【 3 .過去 3 年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

富山県より平成 25・26・27 年度「富山県生活保護受給者のための社会的居場所づくり事業」  
 文部科学省より平成 25 年度「いじめ等生徒対策推進事業」  
 内閣府より平成 25・26・27 年度「内閣府アウトリーチ研修」  
 厚生労働省より平成 25・26・27 年度「地域若者サポートステーション事業」  
 厚労省援護局、平成 25・26・27 年度 K H J 全国親の会「ピアサポート養成講座」

## 【 4 .過去 2 年間における子供・若者の支援に関する研修実績】

- ・「内閣府アウトリーチ研修」25 年度は 2 名、26 年度は 3 名、27 年度は 3 名の研修を実施
- ・当団体のアウトリーチ（サポステ事業内も含め）実績毎年 60 名前後実施述べ回 350 件程
- ・サポステ事業内で「集中訓練プログラム」（合宿支援）を実施（26 年度、27 年度）
- ・「富山県生活保護受給者のための社会的居場所づくり事業」で、対象年齢は 14 歳～59 歳。年間 50 件程。

## 【 5 .「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る講師（担当者）】

	「アウトリーチ研修」実施上の役割(職名)	氏名	・関連保有資格 ・アウトリーチの経験年数
1	スーパーバイザー	牟田 武生	40 年以上にわたり不登校・ひきこもり自立支援を行う。平成 20 年度若者自立支援功労団体等厚生労働大臣表彰を受賞。
2	チーフ	牟田 光生	宇奈月自立塾にて 11 年間ニートなどひきこもりの若者の自立支援に従事。
3	講師	三善 克弥	アウトリーチ歴 8 年。新潟県でひきこもり等を対象に月に 20 ケースを対応。KHJ 全国親の会、新潟秋桜会会長、NPO 法人教育研究所研究員、内閣府アウトリーチ元研修生。
4	講師	平栗 将裕	不登校児童等のアウトリーチ及び学習支援経験 8 年。関東・関西圏を中心に 250 件を監修担当する。産業カウンセラー、東京家学関西家学代表、NPO 法人教育研究所研究員。

## 【6. 研修生の受入条件、研修内容等】

受 入 条 件	
受入可能な日程	平成 28 年 11 月 7 日～11 月 11 日の 5 日間
受入可能な人数	3 名
保有資格の要否、 その他の受入条件	下記 ～ の要件を全て満たす者 研修への応募の時点で、22 歳以上の者 若者の自立支援に関心があり、意欲を持って取り組むことの出来る者 現代社会における青少年の諸問題に関心のある者

研 修 内 容	
下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。 アウトリーチの同行やプログラム等の開催に応じて、随時、変更となります。	
研修全体の概要	当法人における宇奈月自立塾（富山県）において、研修期間中、困難を抱えた若者達と衣食住を共にした生活を行い、来所する形式での相談対応では見えにくい部分についても理解を深め、様々な視点を持ち合わせた訪問支援員としての心構えやスキルを身に付ける。
研修初日の開始予定時刻	9 時 0 0 分
研修最終日の終了予定時刻	1 6 時 3 0 分
初日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション（研修日程等）</li> <li>・法人概要、事業概要、研修内容、留意点等について説明</li> <li>・研修生の自己紹介、職務内容や経歴等の概略について説明を受ける</li> <li>・ひきこもり、ニートの心理や対応等の理論の講座を実施</li> </ul>
2 日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10 代のひきこもりを想定したアウトリーチの実践について講義、演習を行う。</li> <li>・若者たちと運動やディスカッションを通じて理解を深める</li> <li>・合宿生活の日常的な生活を補助することで観察する</li> </ul>
3 日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青年期～40 代を想定したアウトリーチの実践について講義、演習を行う。</li> <li>・当事者の心理的背景や生育過程などの総合的な理解をするための事前研修を行い、様々な支援のポイントや禁忌事項なども伝える</li> </ul>
4 日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者や生活保護者を想定したアウトリーチの実践について講義・演習を行う。</li> <li>・スタッフと同行支援を行う。午前と午後を合わせて 2～3 件を想定。</li> </ul>
最終日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨日の振り返りを行い、同行訪問のケースについて問題点等を検討する。</li> <li>・5 日間のまとめ</li> </ul>
研修内容の配分	前半は、当事者の心理やアウトリーチに対する理論等の理解を深め、後半は実際のアウトリーチに同行し、フィードバックを行う。理論と実践を往復する。
研修生の宿泊について	研修中は当法人の合宿施設（A H E ビル）に宿泊すること
実地研修における アウトリーチの回数（予定）	2 回
備考欄	運動しやすい服装を持参（運動靴、運動服など）。